

児童相談所の連携機能強化に向けた中堅職員研修

SB0s	科目及び講義課題	講師名	時間数		
			集合	オンライン	遠隔
1. 児童虐待施策の動向・児童相談所の役割について説明できる。	1 児童虐待の現状と対策	こども家庭庁	A 1.0		A 1.0
2. 地域における関係機関との連携の意義を理解し、現状の課題を整理しながら改善策を立てることができる。	2 多機関連携 1) 児童虐待防止における多様な機関・専門職の連携 2) 児童虐待と法的理解	外部講師・主任副主任 外部講師・主任副主任	A 1.0 B 1.5 A 1.0 A 1.5		B 0.5 A 0.7
3. 児童虐待の発生予防・危機回避および再統合等における児童相談所の児童福祉司・児童心理司・保健師それぞれの役割を踏まえ、より効果的な多職種連携へ向け改善策を立てることができる。	3 児童虐待の発生予防・危機回避・再統合等 1) 児童相談所の保健師・児童福祉司・児童心理司の役割（実践報告） 2) 支援の現場と研究の連携（グループワーク）保健師・児童福祉司・児童心理司による多職種・多機関連携	外部講師 外部講師 主任・副主任	A 1.5 A 1.5 B 3.0		B 0.5
4. 保健医療の専門的見地について学習し、自身の現場実践に有用な点を見つけ、述べることができる。	4 相談援助の諸課題 1) 性的虐待の実態と対応の要点 2) 医学的診断の活用による児童虐待の理解	外部講師 外部講師	A 1.5 B 1.5 A 2		
5. その他	修了時評価（研修の振り返り～到達度の自己評価）	主任・副主任	E 0.5		
時間数			小計 17.5		2.7
	集合	A 11.0 B 6.0 C D E 0.5		合計	20.2
	オンライン	A 1.7 B 1.0 C D E			
	遠隔	A B C D E			

Aは講義、Bは演習、Cは実験、Dは見学、Eはその他、修了時評価等（オリエンテーション、開講式・閉講式は除く。）

遠隔は、遠隔システムを利用し、予習・復習を行うもの（事前課題は除く。）